

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0225-1907 サービス名称: オリジナル気象システムHalexDream! 事業者名称: 株式会社ハレックス

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2023年5月18日
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	株式会社ハレックス
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	1993年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		30年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	東京都品川区東五反田2-20-4 NMF高輪ビル3F(〒141-0022)
	事業所数(国内、国外)		国内:1か所		
	主な事業所の所在地		東京都(1か所)		
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	・気象・地震・防災および生活関連情報の提供及び活用に関するコンサルテーション ・情報処理システムの開発及び販売ならびにコンサルテーション ・気象・地震・防災及び生活関連情報に関する関連事業
- 人材					
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須	藤岡 浩之
			代表者写真	選択	
			代表者年齢		
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		
7	役員	役員数	選択		
		役員氏名及び役職名			
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	702,758,911円(2022年3月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	42,634,678円(2022年3月期)
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	100,000,000円
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	70%(2022年3月期)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	非上場
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0225-1907 サービス名称: オリジナル気象システムHalxDream! 事業者名称: 株式会社ハレックス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	情報セキュリティポリシー
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		有り
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	選択	
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		
26		ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	無し
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		無し
- サービス基本特性					
27	サービス内容	サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	オリジナル気象システムHalxDream!
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2012年10月1日
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		リニューアルというより、サービス追加を適宜実施
29		サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つ中から該当タイプを選択	必須	アプリケーションサービス
30	サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	本サービスは気象データをAPIによって、システム等に取り込みやすい状態にしたもの。システム開発会社をはじめ、モバイルとの親和性も高いことからアプリやサイト制作会社さまにも幅広く利用頂いている。  緯度・経度をkeyに気象情報を提供するオリジナル気象システム。粒度は1km格子、データ更新は要素毎に最適値を採用。活用目的に応じ提供方式を数種用意し、気象データ活用によるソリューションを支援。	
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>		無し	
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	契約内容に依存	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0225-1907 サービス名称: オリジナル気象システムHalexDream! 事業者名称: 株式会社ハレックス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
32		サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	1ヶ月以上前
		告知方法		文書
33	サービスの 変更・ 終了	サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	無し
		対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略		無し
		基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略		無し
		契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		無し: ユーザデータ不要なサービス
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	必須○	・ハレックス 営業部 土日祝祭日を除く10:00~17:00 ・ハレックス 監視センタ 24時間365日受付
35		課金方法	必須	トラフィックによる従量課金 各社との契約によって異なるが、月間数千~数万のAPI利用件数 パウンダリ毎に料金を設定
		固定部分の課金方法		基本料金として毎月徴収
36	サービス 料金	料金体系	必須	初期費用額 15万円
		月額利用額		基本料金+従量課金=月額利用額 例) アクセス数5000アクセスまで 基本料金3万円+従量課金2万円=月額利用額5万円
		最低利用契約期間		1ヶ月
37		解約時ペナルティ	必須	個々の契約による
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	有り 1ヶ月
39		サービス稼働設定値	必須	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむな き理由により実績値が記載できない場合はその 理由と目標値 原則24時間365日で稼働 対象期間(2022年4月1日~2023年3月31日)における 稼働率実績は100.000%
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対 策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン 番号と稼働率の対策参照値		パターン1 稼働率対策参照値: 99.5%以上
		サービス停止の事故歴		期間: 2022年4月1日~2023年3月31日 事故歴: 0件
40	サービスパフォーマンス の管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービ ス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示 チェック等の検知方法)	選択	
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの 正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示 チェック等の把握方法)		

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0225-1907 サービス名称: オリジナル気象システムHalexDream! 事業者名称: 株式会社ハレックス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
41	サービス品質	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	
42		認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 20000-1など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	
43		個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	対象外: 本サービスは個人情報の取り扱い無し
44		脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	
			診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		
45		バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	1日1回
			世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	5世代前まで
46		バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	
47		受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2018 総務大臣賞、ASPSaaS部門 総合グランプリを受賞
48		SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	否
49	サービス利用量	利用者数	申請したASP・SaaSのサービスの利用者ライセンス数(同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示)	選択	HalexDream! 契約社数: 171(2023年3月現在)
50		代理店数	申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数	選択	
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	主要ソフトウェアの名称	必須	HalexDream!
			主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	緯度経度をパラメータとしたリクエストに対し、1kmメッシュで管理する気象データから該当のデータを抽出してレスポンスする
52		主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社ハレックス
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	API連携についてはお客様の処理次第となる。
			標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		
54		死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	・プロセス監視: 10分間隔 ・APIレスポンス監視: 15分間隔
			障害時の利用者への通知時間		数時間以内
55		障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有り

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0225-1907 サービス名称: オリジナル気象システムHalexDream! 事業者名称: 株式会社ハレックス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
56	セキュリティ	時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	nts
57		ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○	運用端末にはウイルスソフトが導入されており、1日1回パターンファイルの更新を行っている。
58		記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	有り: 利用状況を取得 保持期間: 2年
59		セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	OS・ミドルウェアの管理は当社で行っており、パッチ更新時は検証環境にて最新パッチ充当後の動作確認ののち、本番環境に適用している。
- ネットワーク					
60	回線	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット
			ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	特になし
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	無し	
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	本APIサービスはネット環境があれば利用可能であり、推奨端末は特に定めていない。	
		利用するブラウザの種類	必須	本APIサービスはネット環境があれば利用可能であり、推奨ブラウザは特に定めていない。	
63	セキュリティ	ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	有り
64		不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	有り
65		ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	
66		ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○	有り
67		ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○	本サービスに契約いただいた方からのAPIリクエストであるか否かを判断するアクセスキーを当社から発行し、お客様側は本アクセスキーをAPIパラメータに付与してアクセスいただく。
68		管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	無し
70	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択		

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0225-1907 サービス名称: オリジナル気象システムHalexDream! 事業者名称: 株式会社ハレックス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- ハウジング(サーバ設置場所)					
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	Cloudサービス(IBMcloud)を利用
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例:関東、東北))	必須	日本(関東)
73		耐震・免震構造	耐震数値	必須	IBM Cloudを使用しているが、耐震数値については非公開のため特定できない
	免震構造や制震構造の有無		有り		
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須	有り 電力供給時間は非公開のため特定できない。
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須	2ルート以上有り
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	有り 稼働時間は非公開のため特定できない。
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須	有り 非公開のため特定できない。
78		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須	有り
79	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須	有り
80		誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須	有り 非公開のため特定できない。
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択	
82	セキュリティ	入退館管理等	入退室記録の有無と、入退室記録がある場合はその保存期間	必須	有り 入退室記録は非公開のため特定できない
			監視カメラの有無と、カメラがある場合は監視カメラ稼働時間、監視カメラの監視範囲、映像の保存期間		有り 映像保持期間は非公開のため特定できない
			個人認証システムの有無		有り
83	媒体の保管	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	有り
			保管管理手順書の有無		有り
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択		
- サービスサポート					
85	連絡先	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	株式会社ハレックス ビジネスソリューション事業部 システム部 03-5420-4314/FAXなし 電子メールアドレスは契約時に連絡のこと
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先	無し		

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。



# ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0225-1907 サービス名称: オリジナル気象システムHalexDream! 事業者名称: 株式会社ハレックス

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
86	サービス窓口 (苦情受付)	営業日・時間	必須	営業曜日、営業時間(受付時間)
		メンテナンス実施時間		土日祝祭日を除く、09:00～17:30
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	
		放棄率の実績値(単位:%)		
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	故障受付、気象情報に関するお問い合わせ
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話、電子メール
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	冗長化、負荷分散
90	サービス保証・継続	事故発生時の責任と補償範囲	必須	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称 有り: 契約書
91	サービス通知・報告	メンテナンス等の一時的サービス停止時の事前告知	必須○	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)
		告知方法		1ヶ月前
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		文書または電子メール
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有り
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。